法定基準値

項目	基準値	備考		
n h	F.O. O.C.	水質汚濁防止法第3条		
p h	5.8~8.6	第1項(環境省令)		
BOD (mg/L)	30以下	水質汚濁防止法第3条		
		第3項(環境省令)		
SS (mg/L)	70以下	水質汚濁防止法第3条		
		第3項(環境省令)		
大腸菌群数(個/m L)	3.000以下	水質汚濁防止法第3条		
		第1項(環境省令)		

令和7年度 羊蹄衛生センター水質分析結果

		放流水										
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
PH	6.5	7.2	7.2									
SS (mg/ ℓ)	10.0	11.0	8.0									
COD (mg/ (e))	16.0	17.0	18.0									
BOD (mg/l)	1.5	2.0	1.3									
透視度	24.0	27.0	30.0									
蒸発残留物(mg/ℓ)	250.0	340.0	330.0									
強熱減量(有機物量)	130.0	110.0	120.0									
全窒素(mg/ℓ)	26.0	56.0	45.0									
アンモニア性窒素(mg/ℓ)	7.0	36.0	30.0									
亜硝酸性窒素(mg/ℓ)	定量下限値未満	定量下限値未満	定量下限値未満									
硝酸性窒素(mg/ℓ)	16.0	13.0	10.0									
塩化物イオン(mg/ <i>l</i>)	33.0	58.0	41.0									
大腸菌群数	0.0	0.0	0.0									

2025年7月14日

計量 証 明

羊蹄山麓環境衛生組合

様

ご依頼の試料について、計量の結果を 下記のとおり証明いたします。

試料の種類 放流水

〒060-0031

札幌市中央区北1条東15丁目 清 企 株式会社

〒063-0837

札幌市西区発寒17条14丁目3番35号 境测定分析所

環境計量士 濃度関係 第10787号

記

P女子 17 1里. 大只	AX-OIL/IN			dhredt	8 - H - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	M. 35
試料採取月日	2025/6/19					
試料採取時刻	10時20分			WW.		
透視度(度)	>30					
色相	淡褐色				387	
臭 気	無臭					
分析試験項目		分析試験結果	果		定量下限值	分析試験方法
水素イオン濃度 (pH) (水温)	7.2 (18℃)					JIS K0102-1-12 (ガラス電極法)
浮遊物質量 (SS) (単位:mg/L)	8	1			í	昭和46年環境庁告示第59 号付表8 (ろ過重量法)
化学的酸素要求量 (CODMn) (単位:mg/L)	18				0.5	JIS K0102-1-17.2 (滴定法)
生物化学的酸素要求量 (BOD) (単位:mg/L)	1.3				0.5	JIS K0102-1-18 及び1-21.4 (隔膜電極法)
蒸発残留物 (単位:mg/L)	330				1	下水試験方法 第2編 第1章 第9節
強熱減量 (単位:mg/L)	120					下水試験方法 第2編 第1章 第11節
全窒素 (T-N) (単位:Nmg/L)	45				0.05	JIS K0102-2-17.5[流れ分析法(酸化分解-銅・カドミウムカラム還元-ナフチルエチレンジアミン発色)]
アンモニア性窒素 (NH4-N) (単位:Nmg/L)	30				0.7	JIS K0102-2-13.2.2 及び13.3 (中和滴定法)
硝酸性窒素 (NO3-N) (単位;Nmg/L)	10				0.2	JIS K0102-2-15.7〔流れ分析法 (銅・カドミウムカラム還元-ナフチ/ エチレンジアミン発色)〕
亜硝酸性窒素 (NO2-N) (単位:Nmg/L)	定量下限値 未満				0.2	JIS K0102-2-14.3〔流れ分析治 (ナフチルエチレンジアミン発 色)〕
塩化物イオン (単位:mg/L)	41				5	JIS K0102-2-6.4 (イオン電極法)
大腸菌数(※) (単位:CPU/mL)	0					昭和37年厚生省・建設省令第1号 特定酵素基質寒天培地を用いた平 板培養法(混釈平板法)
(特記事項) 試料採取者	: 株式会社	公清企業	(※)計量法	第107条の計	量対象外の項	自

1/1